

打って、走って、守った

都立足立高校が全国制覇

全国高校定時制通信制軟式野球大会

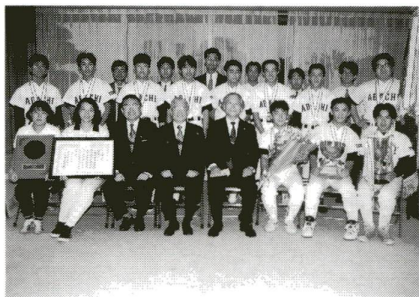
「働きながら学ぶ球児の大会」として知られた全国高校定時制通信制軟式野球大会。この第40回記念大会が、8月16日から20日まで行われ、都立足立高校（東京第2代表）が見事優勝しました。15年振り7度目の出場で初の日本一に輝いた足立高校。大きな優勝旗をしつかり手にした西村賢一主将をはじめ、全員で勝ち取った栄冠です。おめでとうございます。



打って、走って足立ナインのはつらつプレー

拍手と歓声の神宮球場で胴上げ

足立高校は、8月20日に神宮球場で決勝戦を行い、16対4で三重県代表の四日市工業高校を圧倒、優勝を決めました。このとき、選手たちは身体全体



栄光のメダルを胸に優勝報告を行う、にこやかな足立高校定時制野球部の皆さん

全国501校の頂点に立つ

この大会は、「働き、遊び、さらに野球を愛する」という「拍」そのものが球児たちのもの。各校とも互いにエールを交換しながら、甲子園に負けず劣らずの好プレー、感動を呼ぶ頑張りを見せてくれました。各県からの代表16校が出場し、5日間で6試合に勝利した足立高校は、全国で参加した30校の頂点に立ったこととなります。



選手を励ます応援席

明るく元気にのびのび野球

チャンスでは、カッセ、カッセ足立、「いぞ、いぞ足立」と、自然に熱がる応援席。背番号12安部健太郎さんのお父さんは、「まとまっていたチームですね」と、田舎への帰省を中止して連日応援にかけつけました。

また、「楽しんでやってみよう、応援の仲間がいて、足立ナインのきびきびしたプレーが目立ちました。監督の指示にも「ハイ、ハイ」と大きな声でこたえ、最後までグラウンド内を全力で走りました。

「優勝できるともううれしい。ちょっと肩が痛いけど、また大丈夫です」というエースの染谷隆幸投手、頼りになる4番打者の久保田良一さん、ムードメーカーでもある金沢陽さん等、明るく元気で個性的な選手たちの皆さん。素晴らしい夏の思い出があります。失敗を恐れぬ若者らしいプレー、白球を走らす真剣なまなこ、勝つたびに自信深めたさわやかな笑顔が、特に印象的でした。これからも、心・技・体の向上を目指して頑張ってください。

おめでとうございます 白寿のお祝い



80代半ばごろまで畑仕事をしていたという大熊イネさん

今年、区内では13人の方が白寿（99歳）を迎えました。9月7日、区長や助役がそれぞれのお宅を訪問し、記念の「長寿証」と鶴をデザインした「彫金額」を手渡しました。また、紫色の「チャンチャンコ」を贈り、これからはお元気でと、長寿をお祝いしました。

松岡 政司さん	後藤 チエさん	梁次 もとさん	仲村 シゲさん
加藤 とりさん	小池 ほのさん	酒井 丸子さん	前田 均さん
荒木 喜一さん	富澤 はまさん	伊川 二郎さん	橋本 あきさん

表1 乳幼児医療費助成の所得制限額

扶養人数	申請者
0人	3,710,000円
1人	4,010,000円
2人	4,310,000円
3人	4,610,000円
4人以上	1人増えるごとに300,000円加算
老人扶養親族1人につき60,000円加算	

表2 福祉事務所一覧

足立福祉事務所	☎3888-3141	千住柳町12-5
中部福祉事務所	☎3889-1481	関原2-10-10
東部福祉事務所	☎3805-7105	東綾瀬1-26-2
西部福祉事務所	☎3897-5011	鹿浜2-24-2
北部福祉事務所	☎3883-6800	竹の塚2-25-17

福祉

乳幼児の医療費助成制度

10月1日受診から開始するこの制度は、3歳未満の乳幼児が、病気やケガなどにより病院等で診療を受けたり、薬剤の支給を受けたりするとき、医療保険の自己負担額を助成するものです。対象区内に住所がある幼児を養育している、医療保険に加入している方、ただし、所得制限(表1)があります。助成を受けられない方(申請者の所得が制限額(表1)以上ある)生活保護を受けている、児童福祉施設等に在籍している、心身障害者医療証の交付を受けている(ひとり親家庭の医療費の助成を受けている)申請次のものを専門の医師による巡回相談を行い

福祉

乳幼児の医療費助成制度

窓口にて持参してください(健康保険証(申請者・乳幼児)②印かん③年金帳または共済組合員証④今年の1月2日以降足立区に転入した方は、前住所の区市町村発行の課税証明書(児童手当)の認定を受けている方は不要です。また、足立区に住所がある乳幼児を養育しているご家庭には、お知らせ申請用紙をお送りしました。助成を希望の方は、申請書に要事項を記入し添付書類と共に送ってください。後日審査結果と助成方法の案内を送ります。なお、お知らせが届いていない方は、ご連絡ください。申・問先→住庁舎・児童医療係

くらしの情報

千住本庁舎へのお問い合わせは……

3882-1111(代)

千住本庁舎以外へのお問い合わせはそれぞれの電話番号へ。

心身障害者(児)の巡回相談(予約制)

心身に障害のある方を対象に、専門の医師による巡回相談を行います。

●無料のバス券
9月末までに民生委員がお届けします。古い券はお返しください。対象区内在住の70歳以上で

乳幼児 すこやか相談

育児でわからないことや、悩んでいるとほおびませんか。次の保育園には、経験豊かな保育者が育児相談を行っています。安心して子育てを楽しめるよう、お気軽にご相談ください(秘密厳守)。相談方法は電話および面接です。

●有料のバス券
対象区内在住の70歳以上で表3の基準を超える方。日時→9月20日から10月1日、祝日を除く、午前9時~午後2時45分(時間厳守)費用→方8千200円。申込費用と印かんを持参し、直接窓口へ申・問先→千住本庁舎・高齢者福祉係

ます。補装具、就職などの相談はこの機会を利用ください。日時→10月20日(木)、午後1時~3時。場所→竹の塚障害福祉館。定員→100人。※当日は、全館巡回相談で使用するので、一般の方の利用はできません。また、車での来場はできません。また、車での来場は9月20日~10月1日に電話または面接窓口(予約制)申・問先→各福祉事務所表2

シルバーパスの更新について

シルバーパスは、都営交通機関(都バス・都電・都営地下鉄)と都内民営バスに乗れる定期券です。この券の有効期限は毎年9月末日です。有効期限のお取り替えします。

宅配給食サービス実施地域拡大

あいの公社では、在宅福祉サービスの環として、千住地域で宅配給食サービスを実施してきましたが、10月から次の地域でも利用できます。地域→一丁目、二丁目、三丁目、西新井本町一丁目、三丁目、青井一丁目、足立一丁目、弘道一丁目、中央本町一丁目、西綾瀬一丁目、栗原三丁目、西新井一丁目、日時一丁目、金曜の昼食(公社指定の休業日を除く)

道路住居

区では、都市計画道路補助線(路第30線(島根四丁目)六丁目)の事業を実施してことになりました。関係図書の閲覧は、次の場所で行っています。期間→8月3日~平成12年3月31日。縦覧場所→住本庁舎・都市計画課。問先→千住本庁舎・用地第課(☎3888)5222

表3 シルバーパス所得制限基準表 (平成4年中の所得)

扶養親族等の数	本人の所得	扶養義務者等の所得
0人	1,829,000円 (3,439,000円)	5,688,000円 (7,537,000円)
1人	2,179,000円 (3,905,000円)	5,937,000円 (7,814,000円)
2人	2,529,000円 (4,372,000円)	6,150,000円 (8,050,000円)
3人	2,879,000円 (4,811,000円)	6,363,000円 (8,287,000円)
1人増すごとに	350,000円を加算	213,000円を加算

注1本人の所得欄の()内は、所得の種類が公的年金の場合、収入金額(公的年金等控除を行う前の収入額)が、おおむねいくらであるかを示します。
2扶養義務者の所得欄の()内は、所得の種類が給与所得の場合、収入金額(給与所得控除を行う前の収入額)が、おおむねいくらであることを示します。

住宅統計調査のお知らせ

10月1日、全国一斉に、住宅の

都市計画道路事業のお知らせ

区では、都市計画道路補助線(路第30線(島根四丁目)六丁目)の事業を実施してことになりました。関係図書の閲覧は、次の場所で行っています。期間→8月3日~平成12年3月31日。縦覧場所→住本庁舎・都市計画課。問先→千住本庁舎・用地第課(☎3888)5222

東京都市圏交通実態調査

都では、近隣の県や市と共同し、交通実態調査(パシントンリッパ)調査を行います。この調査は、人の動きに着目し、道路・鉄道・バスなど都市交通の利用実態を正確に把握し、将来の総合的なまちづくりにいかします。調査方法は、調査員が各家庭を訪問し、記方法を説明したうえで調査を配布し、後日回収します。各家庭を訪問する前に、調査協力のお願いのハガキを送付します。対象は、ご家族(協力をお願します)です。(全体で約1万世帯を調査します)期間→10月11日、問先→東京都都市計画局施設計画部交通企画課(☎03-3800)3030、または千住本庁舎・交通計画課

ひろば

●催し物
☆トレーニング・エクササイズ無料講座(まあるが) 9月20~27日、午前10時~正午/中央本庁舎1階(子供連連れ可)船本(☎3889)5164
☆バザー 9月26日(日)、午前10時~午後2時/竹の塚センター1階/日用雑貨の提供を/肢体不自由児者父母の会・鈴島(☎3880)7670
☆しまね園祭 10月12~17日/バザー17日/書籍・手芸品・日用品等の提供、ボランティアを募集(10月4日までご連絡)しまね園(☎3880)4601
☆連続講座(戦後の女性史)受講生募集 10月1日から毎週金曜日、午後6時30分~8時30分(☎3880)5352

回収場所が増えました

9月1日から使用済み電池・紙パックの回収ポストを設置しました。場所→本木園原(ラゼン)ター(関原1-21-11) 問先→中央本庁舎・リサイクル推進係(☎3880)1520

掲示板

●第20回国民健康まつり 9月25日(土)、午後1時~4時/西新井区民センター(サテイ)4階/健康についての各種相談、検診、実技指導など(足立区医療6団体主催)/足立区薬剤師会(☎3880)8033
●東京都職員(身体障害者)対象事務(Ⅲ類)募集 自力で通勤ができ、介護者なしで職務の遂行ができる方/身体障害者手帳の交付を受けている方/昭和41年4月2日~51年4月1日生まれている方/通常の勤務時間に対応できる方/活字印刷文の出題に対応できる方/9月27日消印有効(☎3880)1520

東京都市圏交通実態調査

都では、近隣の県や市と共同し、交通実態調査(パシントンリッパ)調査を行います。この調査は、人の動きに着目し、道路・鉄道・バスなど都市交通の利用実態を正確に把握し、将来の総合的なまちづくりにいかします。調査方法は、調査員が各家庭を訪問し、記方法を説明したうえで調査を配布し、後日回収します。各家庭を訪問する前に、調査協力のお願いのハガキを送付します。対象は、ご家族(協力をお願します)です。(全体で約1万世帯を調査します)期間→10月11日、問先→東京都都市計画局施設計画部交通企画課(☎03-3800)3030、または千住本庁舎・交通計画課

●募集
☆主婦サークル(ピジョン) ニット 毎月第1~3日曜日、午後1時~3時/中央本庁舎ター1/入会金千円、月額手500円/初心者歓迎/藤野(☎3880)4654
☆中国語サークル(足立) 毎週土曜日、竹の塚センター1階/午後3時~5時/鹿浜センター1/入会金千円、月額手500円/初心者歓迎/藤野(☎3880)4654
☆手編サークル(同好会編物教室) 毎月第2・4木曜日、午後6時30分~8時30分/竹の塚センター1/月額手2千円/野村(☎3880)5352

回収場所が増えました

9月1日から使用済み電池・紙パックの回収ポストを設置しました。場所→本木園原(ラゼン)ター(関原1-21-11) 問先→中央本庁舎・リサイクル推進係(☎3880)1520

回収場所が増えました

9月1日から使用済み電池・紙パックの回収ポストを設置しました。場所→本木園原(ラゼン)ター(関原1-21-11) 問先→中央本庁舎・リサイクル推進係(☎3880)1520

回収場所が増えました

9月1日から使用済み電池・紙パックの回収ポストを設置しました。場所→本木園原(ラゼン)ター(関原1-21-11) 問先→中央本庁舎・リサイクル推進係(☎3880)1520

「仮称」児童文化センター・ホールの愛称 「ギヤラクシティ」に決定



(仮称)児童文化センター・ホール完成予想図

たくさんのお応募作品、ありがとうございました。厳正な選考し、選定委員会にて補った結果、子どもたちの宇宙への夢を象徴する「銀河、天の河」を意味する「ギヤラクシティ」と、科学館、文化ホール、健全育成機能からなる「文化ゾーン」を表す「シティ」を合わせて、愛称は「ギヤラクシティ」に決定しました。

かろはらびのびのびのびのびのび

日本昔話の仮装コンテストやおみせさん、オレッタ劇団による日本昔話の公演、西部老人館および西部区民ホール利用者の方たちによる発表会を行います。

日時等→おみせさん・かそくコンテスト：9月20日(土)、午後2時～4時
▼オレッタ劇団公演：26日(日)、午前10時 定員30人

世論調査を行います

区では、区民の皆さんの声を区政に生かすために、毎年「足立区政に関する世論調査」を行っています。今回のテーマは、「コミュニティです。調査は区が委託した調査会社の専門調査員がお宅を訪問し、聞き取りを行います。結果は統計的に数字で

9月22日
10月6日

処理しますので、個人の名前が出ることはありません。ご協力をお願いします。期間→9月22日～10月6日 対象→住民基本台帳から無作為に選んだ20歳以上80歳未満の区民2千人 問先→千住本庁舎・広報相談担当 ☎3880-1111(代)

あだちスポーツ フェスティバル'93



参加者大募集

各種スポーツ、ゲーム体験コーナー、アトラクション、演技発表、模擬店など子どもから大人まで楽しめる催しが盛りだくさん。あの「たけし軍団」のメンバーも登場。遊び心を大切に、みんなでいい汗かいてみませんか。日時=10月10日(体育の日)、午前9時30分～午後4時 場所=総合スポーツセンター、中央本町センター、江北センター、鹿浜センター、スィムスポーツセンター

種目・対象等=下表のとおり 申込=電話 期限=9月30日 申・問先=体育協会 ☎3882-1111(代)

種目・対象・会場・時間

種目	対象・チーム編成	会場・時間
1 親子マラソン	・親子ペア	総合スポーツセンター グラウンド 午前10時～正午
2 フルマラソン(10分の1)タイムトライアル	・小学生以上	総合スポーツセンター グラウンド 午前10時～午後4時
3 スーパードッジボール	・男女混合で20人のチーム *18歳以上は、男子2人、女子4人以内	総合スポーツセンター 大体育室 午後1時～4時
4 ビーチボールハレー	・男子・女子・ファミリーで、各4人のチーム	江北センター体育館 午前10時～午後1時
5 ソフトボールハレー	・男子・女子・ファミリーで、各4人のチーム	江北センター体育館 午後1時～4時
6 ドッジボール	・男子・女子・小学生で、各9人のチーム *男女各チームは、中学生から	鹿浜センター体育館 午前10時～午後1時

※くわしい内容は、9月25日号「あだち広報」でお知らせします 問先=千住本庁舎・体育課 ☎3882-1111(代)

スィムスポーツセンター うきうき館プールの休館日

水抜き清掃のため、次の期間プールをお休みします。なお、体育館、トレーニングルーム、会議室は利用できます。期間=9月27日～30日 問先=スィムスポーツセンター ☎3850-1133

暮らしっくスクール公開講座「くらしと経済」受講者募集

日時=10月1日(金)、午後6時30分～8時30分 場所=エル・ソフィア 講師=大崎正治氏(国学院大学教授) 定員=30人(先着順)

費用=無料 申込=電話 申・問先=消費者センター ☎3880-5385

工業用マシン縫製技能講習会

日時=10月4日～25日(土・日・祝日をのぞく15日間)、午前10時～午後3時 対象=区内在住の初心者 内容=基礎縫いからブラウス・スカートなどの製作 受講料=無料 ただし、教材費実費負担(3千円程度) 定員=15人(先着順) 申込=9月24日(金)、午前9時からセンター窓口に住所を確認できるものを持参してください(保険証等) 場・申・問先=サービセンターゆう ☎3838-3586

ちびっこあつまれ

東部障害福祉総合センターでは、幼児指導事業の内容を理解していただくため「ちびっこまつり」を開催します。ぜひ、おいでください。日時=9月19日(日)、午前10時～午後3時 内容=トランポリン等の遊びコーナー、人形劇、バザー(日用品・子ども服・菓子等)、事業紹介(展示・ビデオ) ※車での来所はご遠慮ください 場・問先=梅島通所訓練施設(梅島3-31-19) 東部障害福祉総合センター幼児指導係 ☎3849-1379

あだち学びピア'93

—大河ドラマに歴史をみる—

区では、10月～12月を生涯学習推進期間として、この間区民まつりをはじめ、数々の催し物を行います。そのトップをきって、生涯学習フェスティバル「あだち学びピア'93」を開催します。今年は「歴史」、時の流れをテーマに企画しました。NHK大河ドラマ「炎立つ」で実際に使用されているロケセットや、華麗な衣装、小道具なども展示します。ぜひ、ご来場ください。なお、車での来場

はご遠慮ください。日時=9月25・26日、午前10時～午後5時 場・問先=生涯学習館(東綾瀬1-5-17) ☎3605-7181



パソコン講習会(初級)

日時=Aコース…10月25・28日、11月1・4日/Bコース…10月26・29日、11月2・5日 いずれも午後7時30分～9時30分 場所=商振連会館 対象=①区内の中小企業(会社・工場・商店等)に働く方/②区内に在住し、区外の中小企業に働く方/③または②の方でキーボードの操作経験のある方

内容=表計算およびデータベースソフトを使つての初級程度 定員=各15人(抽選) 受講料=8,240円(消費税込み、テキスト代含む) 申込=往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、職業、希望コースを明記 期限=9月24日必着 申・問先=榛足立都市活性化センター第二事業課 〒120千住仲町1-5 商振連会館2階 ☎5244-7313

「らしさ」をめぐる10のプログラム

若い男女の講座

男女平等の視点から恋愛・結婚・仕事等を考え、性にとられない多様な人生を認め合うことをめざしています。合宿やワークショップなども取り入れた楽しい講座です。日時等=右表のとおり(全10回) 対象=15歳～29歳までの独身の区民 定員=24人(抽選) 費用=無料(合宿のみ実費負担あり) 申込=往復ハガキに住所、氏名(フリガナ)、年齢、職業、電話番号、希望理由を明記

月日	テーマ	講師
9/30	はじめまして 自己PR	コーディネーター 北村年子氏(フリーライター)
10/7	今、気になる人生の選択 「恋愛、仕事、結婚そして非婚」	大橋 由香子氏(フリーライター)
14	私のワーキングスタイル=性別役割分業は窮乏で退屈	藤森 樹氏(作家)
28	男でもなく、女でもなく	
11/4	私のなかのフリクション(衝突)	
13	合宿	
14	脱「男らしさ」「女らしさ」	コーディネーター 北村年子氏
18	これからのライフプラン	
25	ワークショップ 表現してみよう! (1)	少女雑誌の相談員、スーパーギャングのDJとして活躍、主な著書として「少女宣言」「アリアリ」たった5つの男と女の「力」。
12/9	ワークショップ 表現してみよう! (2)	
16	性差をこえて ありのままの「自分」宣言	

いずれも不曜日、午後7時～9時

国際先住民年を考える —アイヌ民族を知ろう—

今年が国際先住民年です。先住民が表舞台に出ることを妨げているものは何なのか、「先住民」の文化に触れながら学びます。日時=10月6・13・20・27日(水曜日)、午後7時～9時 対象=高校生以上の方 内容=先住民の権利回復と共存への道を探る、アイヌ民族の歴史・社会・文化を学ぶ、アイヌ古式舞踊公演・ムックリ(口琴)演奏、マタンブシ(刺しゅう入り鉢巻き)などを展示 講師=上村英明さん(市民外交センター代表)、見島恭子さん(昭和女子大学講師)、関東ウタリ会の皆さん 定員=30人(先着順) 費用=無料 申込=電話

料理で国際理解 (東南アジア)

ベトナム、ラオス、カンボジア、タイの方々や関係者の方に、それぞれのお国自慢の料理を指導していただき、理解を深めます。日時=10月8・15・22・29日(金曜日)、午後7時～9時 定員=対象=30人、全日程参加できる青年男女 費用=2,000円(材料費など4回分) 申込=電話 ※9月17日(金)、午前9時から 場・申・問先=青年センター ☎3890-0061